

4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

[1] 市街地の整備改善の必要性

(1) 現状分析

中心市街地は、東西方向に国道3号、中央町穴生線、南北方向では国道200号といった幹線道路により、骨格道路網が形成されている。なかでも、幹線道路の東西方向の自動車交通量が多く、混雑度が極めて高い状況であり、地区内幹線道路の通過交通の排除と、中心市街地への交通アクセス機能の向上が求められている。

地区内では、黒崎駅前から中心商店街ゾーン、文化・交流拠点地区等の拠点間の回遊性の創出とともに、隣接する新集客ゾーンや九州厚生年金病院等への来客を中心商店街方面への立寄りを促すような空間整備が求められており、特に、駅前から文化・交流拠点地区まで回遊動線軸となる黒崎駅前線(ふれあい通り)は、円滑な道路交通環境や、快適で魅力ある歩行者回遊空間の整備が必要である。

また、居住環境の快適性や地区内の賑わい空間の創出などの面で、市民の憩い・交流の空間が不足している状況である。

更に、中心市街地には、長崎街道沿いの曲里の松並木などの歴史的な地域資源が多くあり、これらを生かした特色ある景観形成・まちづくりが求められる。

(2) 市街地の整備改善のための事業の必要性

このような現状を踏まえ、中心市街地の活性化に向けて、市街地の面的な機能の向上や、賑わいづくりなどを図っていくため、市街地の整備改善のための事業として、地区内幹線道路などの、回遊をつなぐ動線軸の整備をはじめ、撥川の整備や黒崎中央小学校宿場通り外構整備事業などの、快適な歩行者回遊空間・居住環境の整備、文化・交流拠点地区(広場整備等)などの賑わい・交流空間の整備など、一体的な事業の推進を図ることが必要である。

(3) フォローアップの考え方

毎年度、事業の進捗状況の調査を行い、着実な推進を図る。

また、数値目標の達成状況や、中心市街地の現状、事業の実施状況等について点検・評価を行い、目標の達成のために必要な事業の追加、再構築を速やかに行うなど、市街地の整備改善に積極的に取り組む。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：黒崎駅前線・黒崎駅前線(岸の浦工区)</p> <p>内容:黒崎駅前から年金病院跡地までを幅員 18~25mで副都心のシンボルロードにふさわしい通りを演出する事業</p> <p>位置 :北九州市八幡西区黒崎二丁目～岸の浦二丁目</p> <p>実施時期： 平成3年度 ～平成24年度</p>	<p>北九州市</p>	<p>本事業は、中心市街地のメインストリート(通称:ふれあい通り)で、国道3号・黒崎駅前交差点と文化・交流拠点を結ぶ路線であり、中心市街地のほぼ中心を通り、地区内の回遊性強化を図る上で、重要なポイントとなる通りである。この通りを拡幅整備することにより、中心市街地の交通の円滑化を図るとともに、安全で快適な歩行者空間を形成するものである。</p> <p>この効果としては、中心市街地の交通アクセスの向上が図られるとともに、安全で快適なゆとりのある歩行者空間が形成されることで、来街者の利便性向上を図ることからも、来街者の増大に寄与するとともに、集客と回遊性の強化に必要な事業である。</p>	<p>支援措置： 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>実施時期： 平成21年度～平成24年度</p>	



(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名:黒崎中央小学校宿場通り外構整備事業</p> <p>内容:宿場通りに隣接する北九州市立黒崎中央小学校の門扉及び塀の整備</p> <p>位置 :北九州市八幡西区藤田四丁目4番24号</p> <p>実施時期:平成20年度</p>	<p>北九州市</p>	<p>本市の黒崎地区は長崎街道の宿場町として栄えた地区であり、官民共同で宿場町をイメージした景観づくりを進めている。</p> <p>本事業は長崎街道関連整備事業の一つとして、都市計画道路田町・鳴水線を、宿場風の統一的な景観整備を行うものであり、本街路に隣接する黒崎中央小学校の外構に、瓦葺の白壁や格子戸を設けることによって宿場町の雰囲気を一層強く印象付けるものである。</p> <p>この効果としては、地元商店街で、看板や屋根瓦等を江戸時代の宿場風に改装するなどの景観整備を行っており、小学校の外構も統一した景観とすることで、宿場町としての雰囲気を持った魅力ある歩行者空間等が形成され、街の魅力を更に高め、来街者を惹きつけることから、集客と回遊性の強化に必要な事業である。</p>	<p>支援措置: まちづくり交付金</p> <p>実施時期: 平成20年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：文化・交流拠点地区（ホール、図書館）整備</p> <p>内容：図書館（施設規模約 3,500 m²、蔵書数約 30 万冊）とホール（大ホール 800 席、中ホール 300 席、練習施設）を整備し文化・交流機能の集積を図るとともに、それぞれの屋上に太陽光発電施設を整備し、地区内施設の低炭素化を図る</p> <p>位置：北九州市八幡西区岸の浦二丁目</p> <p>地区面積：約 3.3ha</p> <p>実施時期： 平成 20 年度 ～平成 24 年度</p>	北九州市	<p>本事業は、旧九州厚生年金病院跡地を活用して、文化・交流機能の集積整備を図るとともに、市民が憩い、集える広場・緑地等を整備するものである。</p> <p>この効果としては、中心市街地のシンボルとなる賑わい・交流空間を創出することにより、街の魅力が向上し、来街者を惹きつけることから、集客と回遊性の強化に必要な事業である。</p>	<p>支援措置： 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画）</p> <p>実施時期： 平成 24 年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：文化・交流拠点地区（広場・緑地等）の整備</p> <p>内容：図書館・ホールの施設整備と合わせて、広場・緑地等を整備し、文化・交流機能の集積を図るもの</p> <p>位置：北九州市八幡西区岸の浦二丁目</p> <p>地区面積：約 3.3ha</p> <p>実施時期： 平成 20 年度 ～平成 24 年度</p>	北九州市	<p>本事業は、旧九州厚生年金病院跡地を活用して、文化・交流機能の集積整備を図るとともに、市民が憩い、集える広場・緑地等を整備するものである。</p> <p>この効果としては、中心市街地のシンボルとなる賑わい・交流空間を創出することにより、街の魅力が向上し、来街者を惹きつけることから、集客と回遊性の強化に必要な事業である。</p>	<p>支援措置： 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画）</p> <p>実施時期： 平成 23 年度 ～平成 24 年度</p>	
<p>事業名：黒崎駅ペDESTリアンデッキ整備</p> <p>内容：黒崎駅前のペDESTリアンデッキのリニューアル</p> <p>位置：北九州市八幡西区黒崎三丁目</p> <p>実施時期： 平成 21 年度 ～平成 25 年度</p>	北九州市	<p>本事業は、老朽化が進んでいる黒崎駅前ペDESTリアンデッキを、歩行者の快適性や安全性に加えて、黒崎のイメージアップにつながる景観向上を図るため、デッキのタイル整備、サイン、照明、などを一体的に整備し、リニューアルを行うものである。</p> <p>この効果としては、中心市街地への誘導を促すのに必要な機能の更新ができ、また、中心市街地の玄関口として黒崎地区の一体的な景観整備ができることから、来街者の利便性向上が図られるとともに、広域商業拠点の賑わいの向上に資する事業である。</p>	<p>支援措置： 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（黒崎副都心地区））</p> <p>実施時期： （第 1 期） 平成 21 年度～平成 24 年度 （第 2 期） 平成 25 年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：黒崎36号線(黒崎駅前広場)</p> <p>内容：黒崎駅前広場の改善事業</p> <p>位置：北九州市八幡西区黒崎一、三丁目</p> <p>実施時期：平成21年度～平成22年度</p>	北九州市	<p>本事業は、黒崎駅前広場の混雑の原因となっているバス等の車両動線を改善し、駅前広場及び周辺道路(国道3号)の混雑緩和を図るものである。</p> <p>この効果としては、黒崎地区の玄関口である黒崎駅前広場の慢性的な交通混雑が緩和されることにより、中心市街地への交通アクセス向上が図られ、来街者の増大に寄与することができることから、集客と回遊性の強化に必要な事業である。</p>	<p>支援措置：まちづくり交付金</p> <p>実施時期：平成21年度</p>	
<p>事業名：黒崎2号線(黒崎1号歩道橋)</p> <p>内容：国道3号に架かっている老朽化が進んでいる歩道橋の補修と塗装工事を行う事業</p> <p>位置：八幡西区黒崎一丁目</p> <p>実施時期：平成22年度</p>	北九州市	<p>本事業は、交通量の多い国道3号に架かり、駅前の大型商業施設と中心商店街の歩行者動線となっている老朽化が進んでいる歩道橋を、安全で安心なものとするため、歩道橋補修と塗装工事を行うものである。</p> <p>この効果として、駅前の大型商業施設と中心商店街を結ぶ導線の安全性が向上し、来街者の回遊性強化が図られる。</p>	<p>支援措置：社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>実施時期：平成22年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：黒崎二丁目地区市街地再開発事業</p> <p>内容：民間再開発ビルの整備</p> <p>位置：北九州市八幡西区黒崎二丁目</p> <p>地区面積：約 5,500 m²</p> <p>実施時期：平成 23 年度～平成 25 年度</p>	<p>黒崎二丁目地区再開発組合</p>	<p>本事業は、黒崎駅と文化・交流拠点地区を結ぶ本地区のメインストリートであるふれあい通り沿いに、まちの賑わいの核となる民間再開発ビルと中央商店街へ人の流れを誘導する公共的広場を一体的に整備するものである。</p> <p>また、事業箇所が中央商店街付近に位置しており、施設の賑わいが、波及効果として中心商店街の集客力と回遊性の強化に繋がることから、目標達成に必要な事業である。</p>	<p>支援措置：社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等）</p> <p>実施時期：平成 23 年度～平成 25 年度</p>	
<p>事業名：歩行者誘導サイン整備</p> <p>内容：歩行者誘導サイン設置</p> <p>位置：中心市街地</p> <p>実施時期：平成 25 年度</p>	<p>北九州市</p>	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、黒崎地区を訪れる市民や来街者を対象に、周辺施設への円滑な誘導、分かりやすい地域情報の提供を目的として、現在様々な所管課によって設置されているサイン、案内板を一元化するとともに、景観に配慮した歩行者向けサインを整備する。</p> <p>この効果としては、歩行者が快適に黒崎地区を回遊することができるとともに、都市景観の向上にも寄与するため、回遊性や都心の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（黒崎副都心地区））</p> <p>実施時期：平成 25 年度</p>	

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名:中央町穴生線街路事業</p> <p>内容:道路の拡幅事業</p> <p>位置:北九州市八幡西区岸の浦二丁目～鷹の巣一丁目</p> <p>実施時期:平成 11 年度～</p>	<p>北九州市</p>	<p>本線沿線には、公共施設(区役所や警察、郵便局)・商業施設・教育機関が立地しており、慢性的な交通渋滞を引き起こしている。また、本路線と接続する都市計画道路穴生水巻線の沿線では、区画整理や宅地開発が進んでおり、今後更に交通量が増加することが予想されることから、現在2車線の中央町穴生線を4車線に拡幅するものである。</p> <p>この効果としては、慢性的な交通渋滞を解消することにより、中心市街地へのアクセス性が向上し、広域からの来街者の利便性の向上が図られて、来街者の増大に寄与するとともに、スムーズな地区内移動が実現できることから、集客と回遊性の強化に必要な事業である。</p>	<p>支援措置: 社会資本整備総合交付金(地域活力基盤創造計画)</p> <p>実施時期: 平成 11 年度～平成 29 年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名:撥川の整備</p> <p>内容:撥川の治水安全度の向上及び潤いのある水辺空間の創出のための整備</p> <p>位置:撥川(国道3号~旧九州厚生年金病院跡地)</p> <p>実施時期:昭和45年度~平成27年度</p>	<p>北九州市</p>	<p>本事業は、平成9年に策定した河川再生計画である「撥川ルネッサンス計画」をもとに、単なる治水事業ではなく、地域のシンボル「撥川」として河川整備を行うものである。</p> <p>具体的には、黒崎にふさわしい人々が水辺に近づける川を整備し、文化施設等との一体利用を図り、潤いのある水辺空間を創出するものである。</p> <p>この効果としては、魅力ある自然空間を持った居住環境の形成により、街の魅力が高まることから、来街者や定住者を惹きつけることから、集客と回遊性の強化、定住人口の増進に必要な事業である。</p> <div data-bbox="646 1131 1129 1429" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="646 1512 1129 1818" data-label="Image"> </div>	<p>支援措置: 地域自主戦略交付金(住宅宅地基盤特定治水施設等整備事業)</p> <p>実施時期: 平成22年度~平成26年度</p> <p>(景観整備)</p> <p>支援措置: 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業(黒崎副都心地区))</p> <p>実施時期: (第1期) 平成21年度~平成24年度 (第2期) 平成26年度~平成27年度</p>	

<p>事業名:黒崎中央公園・蛸原公園整備事業</p> <p>内容:黒崎中央公園・蛸原公園の改善事業</p> <p>位置:八幡西区黒崎一丁目及び黒崎四丁目</p> <p>実施時期: 平成22年度 ～平成23年度</p>	<p>北九州市</p>	<p>本事業は、社会情勢の変化により利用者が少なくなった公園を、商業者や地域住民等と合意形成を図りながら、中心市街地の活性化に向けたまちづくり活動に役立つ公園となるよう再整備を行うもの。</p> <p>この効果として、中心市街地内に利用価値の高い魅力ある公園を再整備することで、まちの魅力が高まり、来街者や定住者を惹きつけることから、本事業は、集客と回遊性の強化、定住人口の増進に必要な事業である。</p>	<p>支援措置: 社会資本整備総合交付金(都市公園等統合補助事業計画)</p> <p>実施時期: 平成22年度～平成23年度</p>	
--	-------------	---	--	--

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業
該当なし

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名:長崎街道みち整備(関連道路)</p> <p>内容:田町踏み切り改良と田町22号線、田町25号線、藤田17号線の道路整備</p> <p>位置:北九州市八幡西区田町二丁目～藤田三丁目</p> <p>実施時期:平成20年度～</p>		<p>本事業は、長崎街道黒崎宿の歴史的資源を活用して黒崎のまちづくりを更に推進し、中心市街地の交流・回遊性を創出するため、地元と協働で既存の道路空間を安全で快適に回遊できる通りとして再整備するものである。</p> <p>この効果としては、長崎街道黒崎宿の歴史を感じながら、安全で快適に通行できる歩行者空間が形成され、街の魅力が向上することで、来街者を惹きつけることから、集客と回遊性の強化に必要な事業である。</p>		